

平成18年3月定例会 一般質問一覧表

| 発言<br>順位 | 通 告 者   | 項 目 及 び 要 旨  |
|----------|---------|--|
| 1        | 仁 後 章 介 | 1 指定管理者制度について<br>(1) 指定管理者制度の骨子、意図について<br>2 住民の交通手段について<br>(1) 医療バス、福祉バスの充実について<br>施策・計画がどこまで進んでいるか  |
| 2        | 田 島 肇   | 1 高梁市農業相談センター業務について<br>(1) 農業に関わる相談窓口は、行政はもとより農業改良普及センターをはじめ、JAなど現在もなお、その役目を果たしているにもかかわらず、なぜ市独自の相談センターを立ち上げたのか。その主たる目的は何か<br>(2) 現時点で取り組まれているその現状は<br>(3) 相談センターの将来像をどう考えていくのか<br>2 少子化対策について<br>(1) 各課において子育て支援の立場からあらゆる対応がなされている中、根幹である結婚推進の現状はどうか<br>(2) 各市民センターに配置されている結婚推進委員の活動と、その成果は<br>(3) 今後の取り組みと、その対応策について問う                  |
| 3        | 三 上 孝 子 | 1 教育基本法について<br>(1) 国会で審議されている法案は「愛国心を強制し、競争と管理を強める『改悪』の方向だ」と思うのですが、教育長のお考えは<br>2 高梁市立高等学校の統合について<br>(1) 対応と問題点を問う<br>3 改定介護保険について<br>(1) 新予防給付や地域包括支援センター事業について<br>(2) 介護報酬の改定などでどのような影響が出ていますか<br>(3) 療養病床削減問題について<br>4 安全・安心なまちづくりを<br>(1) 防犯灯の問題について<br>町内会負担の解消<br>設置の問題点<br>地域格差の解消<br>5 男女共同参画社会実現について<br>(1) 基本計画の策定と具体的施策の実施について |

|   |         |   |
|---|---------|---|
| 4 | 田 中 広 二 | <p>1 保育事業について</p> <p>(1) 懸案事項の解決について</p> <p>化学物質過敏症の児童が引越されて吹屋小学校へ転校された</p> <p>小学校では保護者から毎日の活動、給食、家での様子などの報告を受けて教育委員会へ報告されます</p> <p>学校側からの質問には主治医や建築士やメーカーに問い合わせ万全を期している</p> <p>10 月中旬の P T A 人権教育の題材として化学物質過敏症を取り上げ、講師として主治医が大阪から来高とのこと</p> <p>保育園児について</p> <p>5 月 8 日、初登園されましたが、2 時間程度保育園での時間であったようですが、結論はやはり保育園は無理だと思う</p> <p>5 月 13 日、NHK 教育テレビの放映でも難しい病気だとは思いますが、健康な人は感じない程の少量の化学物質に反応することと個人差の大きいこと等、無知では理解できない</p> <p>保育園の対応、対処のあり方は、この病気を知らずしては対策は困難であると思います</p> <p>この間のソフト、ハード両面の対応を問う</p> <p>2 受益者負担について</p> <p>(1) 平成 17 年第 7 回 12 月定例会において、高梁市土地改良事業分担金徴収条例における経過措置について、費用負担率を今後検討し、早急に格差を是正したいとの答弁でありましたが、高梁市補助金等交付規則の規定による補助金等の名称を定める規程の中の、補助金等の額または率の経過措置による格差の是正に対する基本的な考え方はどうか</p> |
| 5 | 丸 山 茂 紀 | <p>1 農業問題について</p> <p>(1) 高梁市の基幹産業と位置付けられている農業について、その現況と将来像に行政はどのように考え、どのような方向へ進もうとしているのかお尋ねするとともに、成羽町振興公社を含めて問題提起し、好ましい行政の対応施策について、私見を述べて提案とし、責任のある答弁を期待したい</p>   |
| 6 | 山 縣 喜 義 | <p>1 農地の荒廃防止に対策を</p> <p>(1) 成羽町振興公社の全市的な活用</p> <p>(2) 農地銀行の設立（農業委員会等での農家意識調査等）</p> <p>(3) 2007 年問題（団塊の世代が大量退職）の対策はできて</p>   |

|   |      |  |
|---|------|--|
|   |      | <p>いるのか</p> <p>2 市内中心部の活性化について</p> <p>(1) 高梁市地域商業活性化支援事業補助金制度を活かす対策は</p> <p>(2) 産・官・学による地域の活性化対策は</p> <p>(3) 農業の6次産業化の推進</p>   |
| 7 | 玉田敏明 | <p>1 子供達の防犯対策について</p> <p>(1) 学校で、地域で、子供達を守る防犯対策について、どう取り組んでいくのか？</p>   |
| 8 | 月本晴造 | <p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 3月に提出された行財政改革の内容、見直し等について</p> <p>(2) 本市独自の集中改革プランの策定について</p> <p>2 市内の文化財の今後の保全・保護について</p> <p>(1) 吹屋ふるさと村等の保全・保護。また、観光について</p> <p>3 環境保全等の取り組みについて</p> <p>(1) 太陽光発電等に積極的な補助を</p> <p>(2) 市内での倒木等の処理について</p>  |
| 9 | 小林重樹 | <p>1 成羽病院改築について</p> <p>(1) 「医療制度改革大綱」が2005年12月1日、政府から発表され、これに基づき健康保険法や医療法などの改革の審議が国会で始まりまし。これに伴い医療保険制度の大改革が始まります。</p> <p>そこで、2004年9月にまとめられた当病院の改築基本構想が、もはや時代遅れの報告書となっている可能性も十分考えられます</p> <p>そこで、この基本計画を将来やってくる医療制度改革に合わせた計画（ハード、ソフト両面を含め）に見直すべきだと考えますがいかがでしょうか</p> <p>また、市長は成羽病院改築を市政方針として、どのくらいの位置付けに置いているのか聞かせてください</p> <p>2 保育事業について</p> <p>(1) 新たな懸案と対処方を問う</p> <p>化学物質過敏症は、一度発症すると一生治らないと言われています。せめて、学校は義務教育の間だけでも友達と同じ教室に通わせてやりたい。そのため、自然豊かな環境を求めて、吹屋の地と吹屋小学校、吹屋保育所にたどり着いたこの子どもと家族をどう迎えるのか</p> <p>3 観光行政と核づくり</p> <p>(1) 現在、観光入込客は減少していないか</p> |

|    |      |   |
|----|------|---|
|    |      | <p>吹屋ふるさと村と高梁駅の交通手段の確保<br/>受け入れの体制再構築と行政の関わり</p> <p>(2) 文化財の保存と活用について<br/>岡山の芭蕉句碑について</p>   |
| 10 | 植田二郎 | <p>1 子育て支援について<br/>(1) 学童保育の現状認識と、将来の目標と予算対策について</p> <p>2 プール消毒剤の使用について<br/>(1) 無機・有機塩素の性質と選択について</p> <p>3 道路再編について<br/>(1) 市道・農道・林道、編入見直し再検討について</p> <p>4 行財政改革について<br/>(1) 地域産業・経済のコントロールと目標<br/>(2) 基幹産業としての農業支援とその目標<br/>(3) 行政改革を進めるにあたり、市民に何を求めるのか</p>  |
| 11 | 宮田公人 | <p>1 行財政改革について<br/>(1) 平成19年度、実質収支6億円のマイナスを初めとして、今後予想されるマイナス収支をいかに是正しプライマリーバランスを保つのか、その具体的手順・方法・タイムスケジュールについて説明を求める<br/>また、そうした取り組みが、市民生活に与える影響について説明を求める</p> <p>2 成羽病院について<br/>(1) 基本的に、あるいは新高梁市全体における医療圏域、人口動態、市民ニーズなどをとらえた上での、成羽病院の機能的位置付けがなされていないと考えるが、この点についてどう考えているか<br/>(2) 昨今の、地方自治を取り巻く厳しい環境の変化に照らし合わせると、例え自治体病院といえども採算性と継続性を視野に入れた経営の発想転換が必要と考えるが、自治体病院の運営は不採算でも致し方ないという従来の考え方で計画を進めるのか？<br/>(3) 病院改築の規模・金額を問わず、建設の元利償還金は病院会計で負担するのか、一般会計で負担するのか明確な説明を求める<br/>(4) 矢掛町立病院など他の公立病院は、改築後の経営シミュ</p> |

|    |      |  |
|----|------|--|
|    |      | <p>レーションをシビアに推計しているが、本市においても説得力あるシミュレーションの再提出を求める</p> <p>(5) 病院の具体的、経営健全化計画は策定されているのか？</p> <p>策定済みならば、その提出を求める</p>   |
| 12 | 川上修一 | <p>1 安心・安全なまちづくりについて</p> <p>(1) 防犯灯の管理について</p> <p>2 介護保険について</p> <p>(1) 支出部門をどのように考えているのか</p> <p>3 農業支援について</p> <p>(1) 水田の受託等について</p>  |
| 13 | 妹尾直言 | <p>1 医療・健康福祉に対する行政の取り組み方について</p> <p>(1) 健康福祉行政と地域医療の関わり方の仕組みを行政が積極的につくり、推進していくことが必要ではないか</p> <p>(2) ヘルパーなどの養成を行政が積極的に推進し、ボランティアなど市民の協力を得ながら協働による市政（健康福祉行政）ができていくのではないか</p> <p>(3) 地域医療の拠点としての成羽病院の問題も、地域医療と健康福祉行政との有機的な関わり方の中で捉える必要があるのではないか</p> <p>2 幼稚園での3歳児保育の実施を</p> <p>(1) 有漢地域、川上地域の幼稚園で3歳児保育の実施をすること</p> <p>(2) 高梁市全域において、保育園、幼稚園の地域格差を早急になくすべきではないか</p> <p>(3) 若者の定住促進だとか子育て支援を充実するのにも、ぜひ必要なことではないか</p> <p>3 市内業者の育成について</p> <p>(1) 高梁市発注の委託業務は市内に本社を持つ業者を優先すべきではないか</p> <p>(2) 市内に優秀・優良業者の育成をするのも行政の仕事の一つのあり方ではないか</p> <p>4 高梁地域事務組合の委託業務について</p> <p>(1) 高梁地域事務組合と市行政との関係があまりにも形式的であり、有機的なつながりがないため、聖域化しすぎているのではないか。思い切った有効な人事異動も必要ではないか</p> <p>(2) 清掃センターの委託業務者の中に問題はないのか。全国</p> |

|    |      |   |
|----|------|---|
|    |      | <p>的にも問題になっている談合業者が委託業務を行っているが、高梁市は調査したりして、対処しているのか</p> <p>(3) 市内業者の育成という観点からも、抜本的な検討も必要ではないか</p>   |
| 14 | 長江和幸 | <p>1 小規模校の連合運動会を実施してはどうか</p> <p>(1) 当市の小規模校においては、秋季運動会を学校単独で行うことが不可能であり、地区民運動会として開催されていると思うが、小規模校の合同運動会を行ってはどう思う<br/>(例)旧備中町4校を1つに。吹屋・布寄・宇治を1つに。</p> <p>2 教職員のへき地手当を教育長はどのようにとらえているか伺う。また、優秀な教員像とは</p> <p>(1) 車社会の今日、私はそぐわないと思う<br/>(納得しがたい支給と思う)</p> <p>(2) すばらしい先生の姿を教えていただきたい</p> <p>3 旧備中町の自校給食をセンター方式にと考えておられるが、経済効果はどのくらいあるのか伺う</p> <p>(1) 旧備中町の一番自慢できることが給食でした。子供達も先生方も口をそろえて話されます。自校給食の良い面はたくさんあります。残してほしい観点から質問します<br/>また、センター方式の場合、臨時調理員の処遇はどのようになるのか<br/>給食費の一部補助をしてはと思うが<br/>(子育て支援の一つとして)</p> <p>4 授業参観を土・日曜日に開いたらと思う</p> <p>(1) 各校ともウイークデイだと思うが</p> |
| 15 | 川上博司 | <p>1 食育の推進について</p> <p>(1) 「食育推進計画」を策定し食育運動を市内で進めて、食育の幅広い世代への定着をめざしていくべきではないか</p> <p>2 高梁学園との連携による地域福祉の人材育成について</p> <p>(1) 高梁学園の福祉分野において、連携を強化して子育てや介護・リハビリなどの資格が取れる講座を幅広く市民に提供し、人材を育成していきながら地域の福祉力を向上させていくべきではないか</p> <p>3 住民基本台帳カードの利活用の提案について</p>   |

|    |      |   |
|----|------|---|
|    |      | <p>(1) 住民基本台帳カードの多目的利用を推進している自治体の先進事例を参考にして、住民サービスに資する利活用を検討していくべきではないか</p> <p>4 学校施設の不審者侵入に対する安全対策について</p> <p>(1) 不審者の侵入に対する安全対策が不十分な小学校施設について、早急な対応を求める<br/>(高梁小学校)</p>   |
| 16 | 三谷 實 | <p>1 成羽病院改築問題について</p> <p>(1) 改築にあたって検討を重ねてきたが、現段階ではあらゆる状況からして、結論を出すには至っていないと考えられるが、今一度、市長の所信を問う</p> <p>2 観光行政について</p> <p>(1) ゴールデンウィーク中の吹屋、高梁周遊バス運行の成果と、今後の対策はどうするのかを問う</p> <p>(2) 市行政の観光政策の考え方を問う</p> <p>(3) 世界遺産にもなり得る可能性を持つ「吹屋地区」をこのまま埋もらしてはならないのではないかと吹屋の再生・活性化策を提言する</p> <p>3 行財政改革について</p> <p>(1) 5年間の実施計画の達成見込みと、その確信についてを問う</p> |